

報道関係各位

市
株式会社エムティーアイ
株式会社国際情報ネット
ストリートメディア株式会社
スマートシティ企画株式会社
日本ヒューレット・パッカー株式会社
三井不動産株式会社
株式会社メディシンク
ユーザーテクノロジー株式会社
国際航業株式会社

公民学連携でつくる柏の葉スマートシティ / スマートヘルスプロジェクト 電子母子健康手帳を活用した子育て世代を中心とした 総合健康支援サービスの実証事業開始

柏市、三井不動産株式会社、スマートシティ企画株式会社、日本ヒューレット・パッカー株式会社、株式会社エムティーアイをはじめとするコンソーシアムは、妊産婦や、子育て世代をターゲットとした電子母子健康手帳サービスおよび妊産婦への健康支援サービスの実証事業を、柏の葉スマートシティ(千葉県柏市・柏の葉キャンパス地域)において2014年1月29日から開始しました。

電子母子健康手帳サービスでは、スマートフォンの専用アプリを使い、官民相互のデータ活用や保健師・栄養士とのコミュニケーション、柏市からの情報発信、紙情報と電子情報の連携を実現いたします。

ICTを活用した健康見える化サービスでは、常に身に着けられるタイプのライフレコーダー(世界最小の髪留め型活動量計やリストバンド型活動量計等)を利用し、ライフログを収集、スマートフォンの専用アプリで簡単に日々のライフログ(生活行動記録)や健康状態・体調変化の状況を簡単に把握できます。

利用者は一つの共通IDで両サービスを利用できます。また両サービスを統合するWEBサイト「柏の葉マイポータル」では、健康増進や地域活性化につながる活動をした際に付与される地域ポイント制度「柏の葉ポイント」の獲得情報や行政発信情報なども一元的に、且つユーザーフレンドリーなインターフェースで提供します。

これらの健康支援サービスは、「柏の葉スマートシティ」の主要プログラムとして発展させていくために、まずは約1ヵ月間の実証事業として住民から参加モニターを募り実施し、サービス利用を通じた公民学での総合健康支援サービス(電子母子健康手帳、健康見える化、育児相談・健康相談、ポイントプログラム)の有効性を検証します。

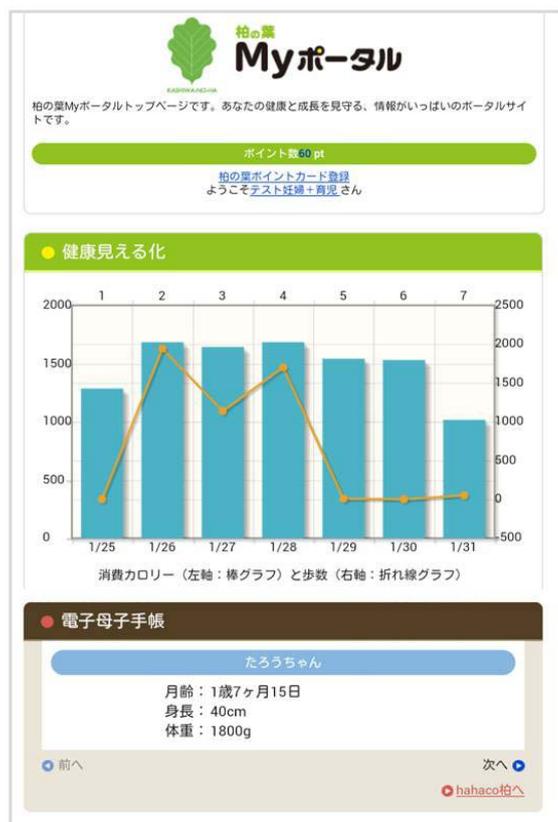
事業の特徴

- ① 官民相互のデータ使用
柏市保有データと民間保有データを連携・活用することで、サービスの向上を実現
- ② 保健師とのコミュニケーション
スマートフォンを利用した保健師、栄養士とのコミュニケーション
- ③ 柏市からの情報発信
地域サービス、近隣の遊び場、離乳食、病院情報、保育園情報などを市から発信
- ④ 紙情報と電子情報のucode連携
母子健康手帳にucodeタグを貼付し、スマートフォンアプリとの情報連携

事業の概要

■ 地域における個人の情報ポータル「柏の葉マイポータル」の提供

- ・ 「共通ID」を活用し、住民が利用中/利用可能な街のサービスをワンストップで一覧可能なマイポータル。電子母子健康手帳や、健康見える化のほか、エネルギー見える化サービスなどが連携
- ・ 地域活性化を目的とした街のクラブ活動やインセンティブ制度(柏の葉ポイント)などとも連携



【柏の葉スマートヘルス・プロジェクト】 ・健康見える化「リストバンド型ライフレコーダー」

【柏の葉ママライフサポートプロジェクト】

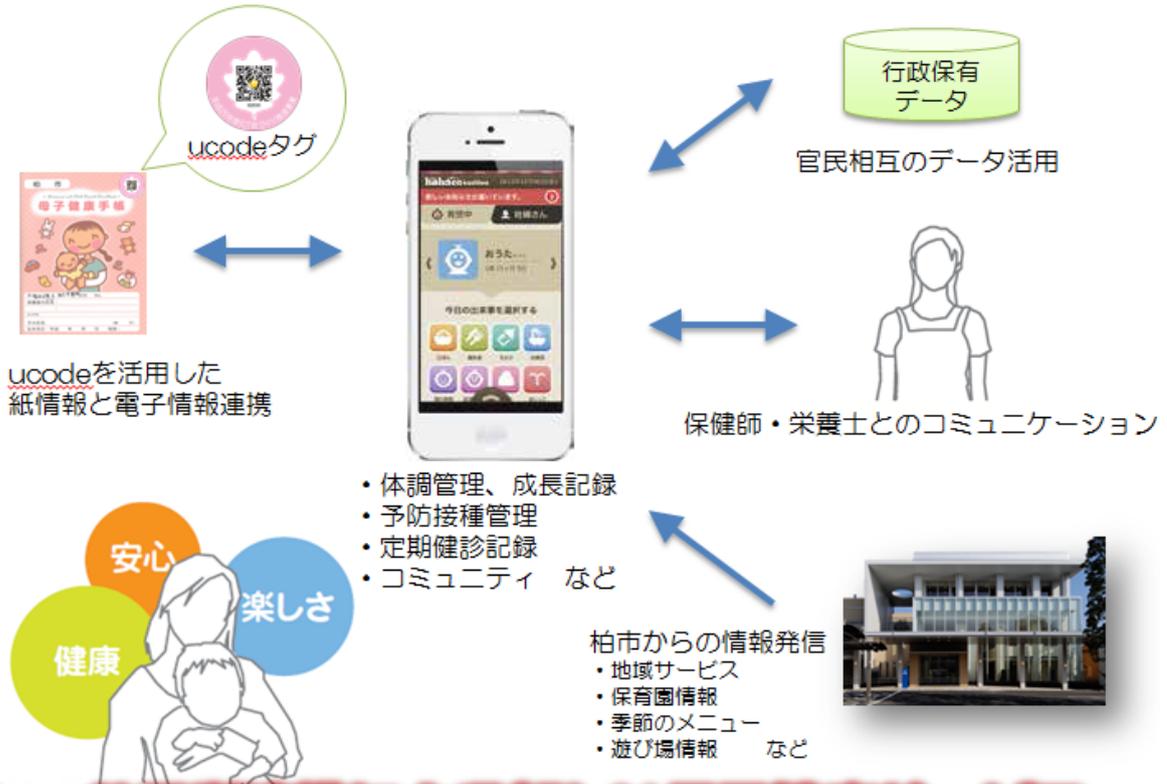
- ・ 電子母子手帳「hahaco柏」
- ・ 健康見える化「カラダフィット」

■ 電子版母子健康手帳サービス「hahaco 柏」の提供

- ・ 妊娠中の方や育児中のお母さんをサポートするスマートフォンを使ったサービス
- ・ お母さんの身体の状態、赤ちゃんの成長をスマートフォンでいつでもどこでも簡単に記録可能
- ・ 予防接種記録や定期健診記録の管理も簡単、予防接種日を知らせる便利な通知機能も
- ・ 行政保有データと民間保有データを連携・活用する事で、サービスの向上を実現
- ・ オンラインで柏市の保健師・栄養士からアドバイスを受けることも可能
- ・ 柏市からの最新情報が受信できる
- ・ 母子健康手帳に ucode タグを貼付し、スマートフォンアプリとの情報連携

エムティーアイ

柏市



公民学連携による新しい母子健康サービス

- ・ 母子健康サービスの事業イメージ

POINT 1 ボタンを押して
簡単行動記録

POINT 2 振り返って
成長を確認できる

POINT 3 育児の悩みは
保健師さんに相談

※画像は開発中の画面になります。一部変更になる場合があります。※上記相談内容と回答はサンプルです。実際のものとは異なります。

hahaco 柏 画面イメージ (サンプル)

■ 住民の好みに応じてデバイスを選べる健康見える化サービス

- ・ 活動量計カラダフィットのデータは、専用のアプリ「Cal & Steps」でスマートフォンに読み込み、どこでも確認可能（iPhone、Android 対応）
- ・ リストバンド型ライフレコーダーは、睡眠時も活動時も常に腕に装着できる、国産モデルとして初の活動量計を利用



活動量カラダフィットと使用イメージ



リストバンド型ライフ
レコーダー



専用アプリ「Cal & Steps」

実証内容

■実証期間

2014年1月29日～3月3日

■対象モニター

電子母子健康手帳&健康見える化サービス 柏市妊産婦モニター 100名予定
 健康見える化サービス 柏の葉地域住民モニター 20名予定

■参画団体

実証事業の実施体制（順不同）

名称	主な役割及び責任
柏市	電子母子健康手帳サービス提供、健康相談・健康セミナー開催
スマートシティ企画株式会社	企画/構想、全体コーディネート
日本ヒューレット・パッカード株式会社	システム間連携技術要件取り纏め、地域力ポイント連携システム検討、プラットフォーム構築、評価分析
三井不動産株式会社	住民協力調整、柏の葉マイポータル提供
株式会社エムティーアイ	電子母子健康手帳システム構築、総合健康支援サービス提供、活動量計「カラダフィット(世界最小クラス)」提供、妊産婦説明、モニターサポート、アンケート評価・分析、イベント開催
株式会社メディシンク	PHR機器リース・事業化検討、健康見える化サービス提供、モニターサポート、イベント開催
株式会社国際情報ネット	ID管理/分析システム構築、防災情報システム連携、情報配信システム連携、評価分析
ストリートメディア株式会社	地域ポイントシステム連携、評価分析
ユーシーテクノロジー株式会社	ucode管理システム連携、評価分析
国際航業株式会社	工程管理、実証調査設計・分析、報告書とりまとめ

※当プロジェクトは上記コンソーシアムにて総務省より受託した「平成25年度IGT街づくり推進事業」の一環として実施するものです。当事業の全体については、以下を参照ください。

http://www.soumu.go.jp/menu_news/s-news/01tsushin01_02000113.html

<http://www.smartcity-planning.co.jp/news/details/131203.html>

※「柏の葉キャンパス」街づくり紹介サイト：<http://www.city.kashiwa.lg.jp/kashiwanoha/>

本資料は、厚生労働記者会、厚生日比谷クラブ、総務省記者クラブ、情報通信記者会、国土交通記者会、国土交通省建設専門紙記者会、柏記者クラブに配布しております。

本件に関するお問い合わせ先

【本プロジェクトに関する問合せ先】

・柏市 企画部企画調整課 石名坂（いしなざか）

Tel：04-7167-1117 E-mail：kikakuchosei@city.kashiwa.lg.jp

・スマートシティ企画株式会社 石垣（いしがき）

Tel：03-6869-5050 E-mail：s.ishigaki@smartcity-planning.co.jp